

新たな都市交通調査体系のあり方の検討項目と本日の資料との対応関係は以下の通り。

1. これからの都市交通調査に求められる新たな視点 資料2

- ①人々の活動の場所の変化を踏まえた新たな都市交通調査手法に必要な視点
- ②「都市活動調査」の構築に当たっての留意点

2. 効率的・効果的な都市交通調査手法の構築に向けた視点

- ①パーソントリップ調査における効率的・効果的な調査手法に必要な視点
- ②ビッグデータの活用
- ③小サンプル調査とシミュレーション技術を組み合わせた調査手法 資料3
- ④Webやスマートフォンアプリを活用した効率的な調査手法 資料4

3. 都市交通調査データ等の利活用促進に向けた視点 資料5